

(1) 一般財団法人 とっとり県民活動活性化センター 経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 一般財団法人 とっとり県民活動活性化センター
- 2 目 的 ボランティア活動、地域づくり活動及びNPO活動を総合的に支援するとともに、NPO、企業、行政、自治組織等、多様な主体による協働・連携を推進することにより、県民活動の活性化及び持続可能な活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。
- 3 設立登記年月日 平成26年1月23日
- 4 基本財産 出えん金 4,500,000円
鳥取県出えん金 3,000,000円
県内市町村出えん金 1,500,000円
- 5 役員等 評議員 5人 理事 9人 監事 2人
- 評議員 深澤 義彦 (鳥取県市長会会長)
- 〃 平井 伸治 (鳥取県知事)
- 〃 藤縄 匡伸 (鳥取県商工会議所連合会会長)
- 〃 本城 守 (株式会社新日本海新聞社専務取締役)
- 〃 松本 昭夫 (鳥取県町村会会長)
- 理事長 山根 到 (公益財団法人鳥取県生活衛生営業指導センター事務局長)
- 常務理事 毛利 葉
- 理事 佐々木 千代子 (特定非営利活動法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会理事長)
- 〃 岡崎 隆司 (鳥取県未来づくり推進局長)
- 〃 田原 明夫 (鳥取県商工会連合会産業支援部長)
- 〃 中川 玄洋 (特定非営利活動法人学生人材バンク代表理事)
- 〃 新名 阿津子 (公立大学法人鳥取環境大学イノベーション研究センター准教授)
- 〃 松田 暢子 (日野ボランティア・ネットワーク事務局長)

理事 渡部 万里子（特定非営利活動法人こども未来ネットワーク理事長）

監事 西谷 隆博（中国税理士会鳥取県支部連合会）

〃 藤本 英興（鳥取信用金庫非常勤理事相談役）

6 職員 4人

7 事務所 倉吉市山根557番地1 パープルタウン内

二 平成25年度事業実施状況

1 一般財団法人とっとり県民活動活性化センターの設立

平成25年12月25日に倉吉公証人役場で定款認証を受け、平成26年1月23日に鳥取地方法務局において登記し、設立に至った。

2 事業実施に関する事項

(1) 共通事業

ア 広報・情報発信事業

県内のNPO等をはじめ、広く県民に対して一般財団法人とっとり県民活動活性化センター（以下「センター」という。）が新たに設立されたことをPRするため、センター紹介チラシを作成して主催イベント等において配布するとともに、ホームページやブログを開設した。また、リーフレットや情報誌（機関誌）準備号を発行した。

イ 法人設立事業

設立者である県、県内19市町村、県議会議員及び設立時役員をはじめ、広く県内のNPO、地域づくり・ボランティア団体、県外の市民活動支援組織等の出席を得て、開所式（オープニングセレモニー）を開催した。

- ・開所式 参加者数49名（倉吉市）

ウ 調査事業

県内市町村のNPO等との協働の現状を把握するため、「市町村協働環境調査」を実施するとともに、調査報告会を開催した。

- ・調査報告会 参加者数14名（鳥取市）

(2) NPO活動支援事業

ア 相談事業

NPO法人設立や団体運営等、県内のNPO等からの各種相談に応じるため、電話や来所への対応の他、県内3箇所です「出前相談会&意見交換会」を開催した。

- ・相談対応 17団体19件
- ・出前相談会 参加者数2名（倉吉市）、10名（大山町）、8名（若桜町）

イ 研修事業

県内のNPO等の団体経営・運営能力等の向上を支援するため、平成26年4月にウィンドウズXPのサポートが終了されることから、「ITセキュリティ」をテーマに講座を県内2箇所で開催した。

- ITセキュリティ講座 参加者数9名（鳥取市）、7名（米子市）

ウ ネットワーク構築事業

NPO等の団体同士及び異なるセクター間のネットワークを構築するため、県内2箇所
所で意見交換会を開催した。

- ・意見交換会 参加者数19名（米子市）、13名（倉吉市）

(3) 地域づくり活動支援事業

ア 相談事業

県内の地域づくり団体等からの各種相談に応じるため、電話や来所への対応の他、倉
吉市、若桜町、大山町で「出前相談会&意見交換会」を開催した。

- ・相談対応 17団体19件
- ・出前相談会 参加者数2名（倉吉市）、10名（大山町）、8名（若桜町）

(4) ボランティア活動支援事業

ア ボランティア活動促進事業

県民のボランティア活動への参加を促進するため、チラシ配布や講演等を通じて、ボ
ランティア総合情報サイト「ボランとり」への登録を広く県民に呼びかけた。

イ ボランティア支援ネットワーク構築事業

ボランティアを支援する県内支援組織間の連携を図るため、県社会福祉協議会主催の
ボランティアコーディネーター養成講座に参加するなど、ネットワークを構築した。

ウ 研修事業

県民のボランティア活動に対する理解を深めるため、県主催事業「鳥取力創造まつり
2014」において、分科会「いまあらためて“ボランティア”について考えてみる」
を企画・実施した。

- ・分科会 参加者数12名（米子市）

3 法人運営に関する事項

- (1) 評議員会の開催
- (2) 理事会の開催
- (3) 職員採用及び育成研修

一般財団法人 とっとり県民活動活性化センター
正味財産増減計算書

(平成26年1月23日から平成26年3月31日まで)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	円	円	円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	150,000	0	150,000	
手数料収入	150,000	0	150,000	
受託事業収益	5,662,185	0	5,662,185	
県活動活性化事業	5,662,185	0	5,662,185	
経常収益計	5,812,185	0	5,812,185	
(2) 経常費用				
事業費	770,336	0	770,336	
旅費交通費	366,570	0	366,570	
会場費	15,160	0	15,160	
諸謝金	380,000	0	380,000	
雑費	8,606	0	8,606	
管理費	5,041,849	0	5,041,849	
役員報酬	100,000	0	100,000	
給料手当	1,825,380	0	1,825,380	
雑給	2,730	0	2,730	
法定福利費	254,184	0	254,184	
会議費	4,200	0	4,200	
旅費交通費	435,680	0	435,680	
研修参加費	37,000	0	37,000	
通信運搬費	125,925	0	125,925	
広告宣伝費	396,900	0	396,900	
消耗什器備品費	381,819	0	381,819	
消耗品費	431,823	0	431,823	
印刷製本費	218,610	0	218,610	
燃料費	14,727	0	14,727	
光熱水費	16,046	0	16,046	
賃借料	517,009	0	517,009	
諸謝金	255,000	0	255,000	
支払手数料	12,434	0	12,434	
租税公課	11,650	0	11,650	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	円	円	円	
雑費	732	0	732	
経常費用計	5,812,185	0	5,812,185	
当期経常増減額	0	0	0	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄附金	4,974,883	0	4,974,883	
当期指定正味財産増減額	4,974,883	0	4,974,883	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	4,974,883	0	4,974,883	
III 基金増減の部				
当期基金増減額	0	0	0	
基金期首残高	0	0	0	
基金期末残高	0	0	0	
IV 正味財産期末残高	4,974,883	0	4,974,883	

一般財団法人 とっとり県民活動活性化センター
貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	4,065,685	0	4,065,685
流動資産合計	4,065,685	0	4,065,685
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	4,500,000	0	4,500,000
基本財産合計	4,500,000	0	4,500,000
(2) 特定資産			
普通預金	474,883	0	474,883
特定資産合計	474,883	0	474,883
固定資産合計	4,974,883	0	4,974,883
資産合計	9,040,568	0	9,040,568
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	3,874,583	0	3,874,583
未払費用	101,770	0	101,770
預り金	89,332	0	89,332
流動負債合計	4,065,685	0	4,065,685
負債合計	4,065,685	0	4,065,685
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	4,974,883	0	4,974,883
(うち基本財産への充当額)	(4,500,000)	(0)	(4,500,000)
(うち特定資産への充当額)	(474,883)	(0)	(474,883)
2 一般正味財産	0	0	0
正味財産合計	4,974,883	0	4,974,883
負債及び正味財産合計	9,040,568	0	9,040,568

三 平成26年度事業計画

1 共通事業

(1) 広報・情報発信事業

県内のNPO等をはじめ、県民に対して広くセンター及びセンターの事業を周知するため、チラシ、機関紙、ホームページ、ブログ等を活用して情報発信する。

(2) 「鳥取力サイト」運営事業

県内のNPO等の活動を広く県民に発信するとともに、県内のNPO等の活動に資する研修案内等の情報を提供するため、「鳥取力サイト」の運営を行う。

(3) 相談事業

県内のNPO等からの各種相談に応じるため、相談日を設けるなど、相談対応体制を整えるとともに、出前相談会の開催や訪問相談、専門家派遣等の対応を行う。

(4) 調査研究事業

県内のNPO等が置かれている状況を把握し、政策提言等へとつなげるため、協働環境調査やNPO経営実態調査など、各種調査研究を実施するとともに、調査結果を公開し、県民に広く周知する。

(5) 事務所スペース提供事業

県内のNPO等の会議や打合せなど、県内のNPO等の活動・交流の拠点とするため、事務所スペースを提供する。

(6) 全国・中国地方支援組織との連携事業

NPO等の支援に関する県外の有益情報の収集や、他地域と一体となった政策提言等を行うため、「中国5県中間支援組織連絡会議」に構成団体として参画するほか、NPO等支援組織の全国会議等へ出席するなど、全国ネットワークに参加する。

2 NPO活動支援事業

(1) 支援力向上研修事業

県内のNPO等支援組織の能力向上を図るため、相談対応等に関する研修を開催する。

(2) 専門家派遣事業

県内のNPO等からの会計・税務等の専門的な相談に対応するため、税理士等の専門家との連携を進めるとともに、専門家派遣を行う。

(3) NPOカルテ作成事業

県内のNPO等の経営状況等を把握し、きめ細かな相談対応につなげるため、NPOカルテを作成する。

(4) 会計支援事業

県内のNPO等が適正に事務・会計処理を行えるようにするため、補助金等の申請や事務処理に関するマニュアル等を作成・提供するとともに、NPO法人会計基準等の情報を提供する。

(5) 事務力向上事業

県内のNPO等の組織基盤強化を図るため、広報等に関する講座を開催する。

(6) ネットワーク構築支援事業

県内のNPO等同士や企業・NPO・行政等の異なるセクター間のネットワークを構築するため、互いに学び合う交流会を開催する。

(7) 寄付促進事業

県民の寄付文化の醸成を図るため、「市民コミュニティファンド（基金）」設置を検討するとともに、企業とNPO等の協働による「寄付付き商品」等の仕組みを検討する。

(8) 認定取得支援事業

県内NPO法人の認定取得を支援・促進するため、講座や研修会を実施する。

(9) 広報補助事業

県内のNPO等の広報活動を支援するため、チラシ等の制作費を補助する。

(10) 中国労働金庫との提携事業

県内のNPO等の資金調達を支援するため、中国労働金庫と提携し、中国労働金庫から受けた寄付金を基にした助成事業や預金者から受けた寄付金の配分事業を行う。

(11) 「とっとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム」事業

県内のNPO等の情報化を支援するため、特定非営利活動法人イーパーツ（東京都）と連携して、企業から提供されたリユースPCを寄贈する。

3 地域づくり活動支援事業

(1) 地域づくりネットワーク促進事業

県内の地域づくり団体の連携・活性化を図るため、地域づくり団体協議会の登録団体を広げるとともに、地域づくり活動に関する情報を収集・発信する。

(2) 地域づくり研修事業

県内の地域づくり活動の活性化を図るため、地域づくり団体と行政関係者等を対象とした研修や三重県で開催される「地域づくり全国研修交流会」への参加ツアー等を開催する。

(3) リーダー人財養成事業

県内の地域づくりのリーダーを育成するため、組織経営等に関する講座を開催する。

4 ボランティア活動支援事業

(1) 「ふるさとプロボノ in 鳥取」事業

各分野の専門家が、職業上の知識やスキル等を活かして、NPO等の活動支援を行う「プロボノ」というボランティアのスタイルを県内に普及啓発するため、特定非営利活動法人サービスグラント（東京都）と連携して、県内のNPO等と県外の専門家とをマッチングさせたプロボノプロジェクトを実施する。

(2) プチ・ボランティア事業

県民のボランティア活動への参加を促進するため、時間、地域、期間、テーマ、対象等を限定したボランティア体験を実施する。

(3) 高校生ボランティア助成事業

若い世代のボランティア活動を支援するため、高校生等が企画したボランティア事業に対して助成する。

(4) 「とりボラ委員会（仮称）」事業

県内のボランティア活動を活性化するため、若者、女性、シニア世代などの多様なメンバーから成る「とりボラ委員会（仮称）」を設置し、県内のボランティア活動の促進策の検討等を行う。

(5) ボランティア支援ネットワーク構築事業

ボランティアを支援する県内支援組織間の連携を図るため、「ボランティアセンターネットワーク会議」を設置する。また、支援組織間でスタッフが互いのボランティア活動を体験するなど、相互交流プログラムを実施する。

(6) ボランティア研修事業

県内のボランティア活動を活性化するため、「生涯教育活動とボランティア」などのテーマで講習会を開催する。

5 スタートアップフォーラム

センターの周知と県民活動の機運の醸成を図るため、広く県民を対象としたフォーラムを開催する。

6 法人業務

(1) 評議員会及び理事会の開催

(2) 委員会の開催

(3) 事務局機能の構築

科 目		予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
支 出	I 事業活動支出				
	1 寄附金支出	721	0	721	
	(1) ろうきんNPO立ち 上げ助成金支出	400	0	400	
	(2) ろうきんNPO寄附 システム支出	321	0	321	
	2 事業費支出	49,079	7,528	41,551	
	(1) NPO活動支援事業 費支出	15,555	1,985	13,570	
	① 人件費	7,042	488	6,554	
	② NPO活動支援事 業費	7,435	1,196	6,239	
	③ 事務費	1,078	301	777	
	(2) 地域づくり活動支援 事業費支出	14,536	1,376	13,160	
	① 人件費	6,978	445	6,533	
	② 地域づくり活動支 援事業費	6,480	630	5,850	
	③ 事務費	1,078	301	777	
	(3) ボランティア活動支 援事業費支出	13,047	2,171	10,876	
	① 人件費	6,978	446	6,532	
	② ボランティア活動 支援事業費	4,991	1,424	3,567	
	③ 事務費	1,078	301	777	
	(4) その他事業支出	5,941	1,996	3,945	
	① 人件費	3,280	446	2,834	
	② スタートアップ等 事業費	2,122	1,249	873	
	③ 事務費	539	301	238	
	(5) ろうきんNPO助成 事業支出	100	0	100	
	3 管理費支出	9,701	1,890	7,811	
	(1) 管理費支出	9,701	1,890	7,811	
	① 人件費	7,127	1,584	5,543	
	② 事務費	2,574	306	2,268	
当期支出合計(C)		58,780	9,418	49,362	
当期収支差額(A)-(C)		0	0	0	
次期繰越収支差額(B)-(C)		0	0	0	

科 目		予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
支 出	I 事業活動支出				
	1 事業費支出	49,079	7,528	41,551	
	(1) NPO活動支援事業 費支出	15,555	1,985	13,570	
	① 人件費	7,042	488	6,554	
	② NPO活動支援事 業費	7,435	1,196	6,239	
	③ 事務費	1,078	301	777	
	(2) 地域づくり活動支援 事業費支出	14,536	1,376	13,160	
	① 人件費	6,978	445	6,533	
	② 地域づくり活動支 援事業費	6,480	630	5,850	
	③ 事務費	1,078	301	777	
	(3) ボランティア活動支 援事業費支出	13,047	2,171	10,876	
	① 人件費	6,978	446	6,532	
	② ボランティア活動 支援事業費	4,991	1,424	3,567	
	③ 事務費	1,078	301	777	
	(4) その他事業支出	5,941	1,996	3,945	
	① 人件費	3,280	446	2,834	
	② スタートアップ等 事業費	2,122	1,249	873	
	③ 事務費	539	301	238	
	2 管理費支出	9,701	1,890	7,811	
	(1) 管理費支出	9,701	1,890	7,811	
① 人件費	7,127	1,584	5,543		
② 事務費	2,574	306	2,268		
当期支出合計(C)		58,780	9,418	49,362	
当期収支差額(A)-(C)		0	0	0	
次期繰越収支差額(B)-(C)		0	0	0	

一般財団法人 とっとり県民活動活性化センター
収 支 予 算 書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(特別会計)

	科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
収 入	I 事業活動収入	千円	千円	千円	
	1 寄附金収入	820	0	820	
	(1) ろうきんNPO立ち 上げ助成収入	420	0	420	
	(2) ろうきんNPO寄附 システム収入	400	0	400	
	2 雑収入	1	0	1	
	(1) 受取利息収入	1	0	1	
	当期収入合計(A)	821	0	821	
	前期繰越収支差額	0	0	0	
	収入合計(B)	821	0	821	
		科 目	予算額	前年度予算額	増 減
支 出	I 事業活動支出				
	1 寄附金支出	721	0	721	
	(1) ろうきんNPO立ち 上げ助成金支出	400	0	400	
	(2) ろうきんNPO寄附 システム支出	321	0	321	
	2 事業費支出	100	0	100	
	(1) ろうきんNPO助成 事業支出	100	0	100	
	当期支出合計(C)	821	0	821	
	当期収支差額(A)-(C)	0	0	0	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

(1) 一般財団法人 とっとり県民活動活性化センター

財務諸表に対する注記

財産目録

附属明細書

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

当法人が将来にわたって事業を継続する前提に疑義を生じさせるような事象又は状況は存在しない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし。

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし。

(4) 引当金の計上基準

該当なし。

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

該当なし。

(6) 消費税等の会計処理

該当なし。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金 - 鳥取信用金庫、県市町村拠出金	0	4,500,000	0	4,500,000
小 計	0	4,500,000	0	4,500,000
特定資産				
普通預金 - 中国労働金庫、NPO寄附システム	0	474,872	0	474,872
普通預金 - 中国労働金庫、NPO立ち上げ助成金	0	11	0	11
小 計	0	474,883	0	474,883
合 計	0	4,974,883	0	4,974,883

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金 - 鳥取信用金庫、県市町村拠出金	4,500,000	(4,500,000)	0	0
小 計	4,500,000	(4,500,000)	0	0
特定資産				
普通預金 - 中国労働金庫、NPO寄附システム	474,872	(474,872)	0	0
普通預金 - 中国労働金庫、NPO立ち上げ助成金	11	(11)	0	0
小 計	474,883	(474,883)	0	0
合 計	4,974,883	(4,974,883)	0	0

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受託金						
県民活動活性化事業	鳥取県	0	9,414,556	5,662,185	3,752,371	未払金
合 計		0	9,414,556	5,662,185	3,752,371	

財産目録

2014年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
預金	普通預金-山陰合同銀行 倉吉駅前出張所	センターの受託事業資金 口座番号3684479	4,065,685
流動資産合計			4,065,685
(固定資産)			
基本財産	普通預金-中国労働金庫 倉吉支店	NPO支援のための資金 口座番号4832449 災害救援 口座番号4832381 保健・医療・福祉 口座番号4832399 社会教育 口座番号4832400 まちづくり 口座番号4832577 おまかせコース 口座番号4832424 環境保全 口座番号5125531 観光振興 口座番号4832521 経済活動 口座番号4832545 職業訓練・雇用 口座番号4832552 消費者保護 口座番号4832560 NPO支援 口座番号4832463 人権・平和 口座番号4832471 国際協力 口座番号4832488 男女共同参画 口座番号4832495 子どもの健全育成 口座番号4832506 情報化社会 口座番号4832513 科学技術 口座番号4832417 文化・スポーツ 口座番号5212244 立ち上げ助成金 口座番号4832456 地域安全 口座番号5125548 中山間振興	156,486 36,936 8,066 1,503 96,428 7,802 860 13,039 600 1,202 14,504 1,202 34,495 17,505 23,206 11,344 36,387 13,307 11 0 0 474,883
特定資産	定期預金 - 鳥取信用金庫 倉吉支店	設立時の県市町村からの拠出金 口座番号0175297	4,500,000
固定資産合計			4,974,883
資産合計			9,040,568
(流動負債)			
未払金		受託金返還額 3月社会保険料	3,752,371 122,212 3,874,583
未払費用		光熱費・事務費・通信運搬費等	101,770

	預り金		役員所得税等預り分	89,332
流動負債合計				4,065,685
負債合計				4,065,685
正味財産				4,974,883

附属明細書

2014年3月31日現在

1. 基本財産および特定資産の明細

財務諸表に対する注記3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載のため省略する。

2. 受託金と受託金返還額の明細

県からの受託金の残額は、実費弁償に従い、県の規定に沿って翌期に返還される。この際、受託金以外の収入も受託金に含めて計算される。

(単位：円)

受託金返還に考慮される事項	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高 (返還額)
県民活動活性化事業 中国5県越境のしくみプロジェクト	鳥取県	0	9,414,556	5,662,185	3,752,371
	NPO法人みんなの集落研究所	0	150,000	150,000	0
合 計		0	9,564,556	5,812,185	3,752,371